

◎お茶の凍霜害対策はどうか

問 利子補給の救済効果と支援策は十分と考えるか。

答 農業経営支援特別資金への申込みは現時点ではないが、周知について遺漏のないよう対応していきたい。

問 樹勢回復や生産資材への支援と市民税等の減免措置を図るべきと思うが。

答 J A 遠州中央では、肥料費や農薬費の値引き、茶工場に納入したA重油に対する助成を実施しているため、市の直接支援の実施は考えていない。市民税の減免についても、一律減免の考えはない。

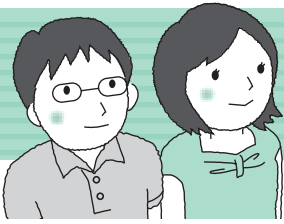
◎市道岡崎浅羽線（軽便道）の整備は

問 安全で安心して歩ける道としての整備と道路照明の設置を急ぐべきだが。

答 用地境界の確定測定の結果を踏まえ、整備計画を策定し、安心で安全な道路整備を進める。照明設備は、今後地元の住民と協議し、優先度の高いところから設置していく。



市道岡崎浅羽線(軽便道)



## 市政に対する一般質問

よりよいまちづくりをめざして

◎企業会計の考え方を行政にどう生かすか

問 最近の決算書重視の考え方において、予算編成・予算執行をどう認識しているか。

答 近隣自治体や類似団体と市民1人当たりのコストを比較分析するなど、事業を見直す中で、コスト面からの課題を明確にし、予算編成に生かしていきたい。

◎墓地公園建設について、今後の進め方は

問 核家族化や少子化の進展、市民の価値観の多様化などから、墓地に対する市民意識調査の実施が必要では。

答 墓地の総量、墓地の形態や広さ、納骨の方法など、市民ニーズを明確に把握する必要があるため、調査を行っていききたい。

◎ウォーキングによるまちづくりはどうか

問 近年のウォーキング参加状況と今後の充実策は。

答 事業の参加人数を見れば、市民が関心を持ち、年々実践している方が増え続けていることを実感する。今後市民の要望なども取り入れる中で、健康増進や交流、観光振興にもつなげていきたい。



昨年度のツデーウォーク